

なかつがわ日本語ひろば 開催レポート

Vol.7 和菓子を作ろう



概要

令和8年度 前期 第4回教室

日時: 令和8年7月11日(土) 13:30~15:30

場所: 中津川市ひと・まちテラス 活動室 101、調理室

参加人数: 学習者 13 人、日本語サポーター 13 人



テーマ/講師

和菓子を作ろう (講師: 株式会社七福 安藤 隆生氏)



開催状況

栗菓子をはじめとする中津川の和菓子やその歴史を知り、地域に愛着を持ってもらえるようにと、「和菓子作り」を通して交流を深めました。

○この日は、中津川の銘菓「栗きんとん」をわらび餅で包んだ、この時期にぴったりな冷たい和菓子을 みんなで作りました。安藤さんが、わらび粉と砂糖、水を加熱して、わらび餅を作る作業を実演。参加者は、加熱することでわらび餅の生地が半透明になり、粘り気が出てくる様子を、興味深そうに見ていました。

○その後、事前に用意した栗きんとんの餡玉を、わらび餅の生地で包む作業を、実際に体験しました。つやつやとした、見た目にも涼しげな和菓子が完成し、冷やしてからみんなで味わいました。

○また、和菓子の歴史や江戸時代の中津川の様子、「つつむ」「丸める」などの料理に使う言葉も学びました。自分の国の有名なお菓子についての対話では、写真を見せあいながらお互いの文化について会話を弾ませていました。

○参加した学習者からは、「自分の国のお菓子と材料は違うけど、作り方は似ている」「和菓子の作り方や、中津川の歴史が面白いと思った」などの感想がありました。

